

お知らせ

報道関係者 各位 令和7年4月1日

特定非営利活動法人サステナビリティ日本フォーラム

〒108-0071 東京都港区白金台 3-19-6 白金台ビル 5 階

代表電話：070-5598-0295

Mail: info@sustainability-fj.org

サステナビリティ日本フォーラム代表理事に 竹ヶ原啓介氏が就任

2003-2025 の 22 年間の長きにわたり代表理事を務め国内外のサステナビリティ推進を先導してきた後藤敏彦氏の退任の意向を受け、2025 年 3 月 11 日のサステナビリティ日本フォーラム理事・評議員会、総会にて、政策研究大学院大学 教授 竹ヶ原啓介（たけがはら けいすけ）氏が代表理事に選ばれました。

竹ヶ原代表理事挨拶

サステナブルファイナンスと総称される多様な活動が、近年大きな影響力を持つようになりました。統一的な定義はありませんが、一連の活動の背景には、社会課題の解決と同期した企業の

価値創造を市場が正しく評価できれば、金融市場の「効率性」が発揮され、資本コストの調整を通じて、自ずと持続可能な社会が実現するという期待があります。

足元では、インフレの影響や政治情勢を背景に、サステナブルファイナンスへの否定的な動きも見られますが、こうした、いわゆる効率的市場仮説に基づく本質的な期待までが損なわれているとは思われません。

今こそ、社会課題の解決と成長戦略を同期させた価値創造ストーリーに着目した長期投資の意義を再確認する時といえるでしょう。

当会は、サステナブルファイナンスが主流化するはるか以前から、その基盤となる企業の取り組みをサポートし、その成果の開示を充実させるための仕組み作りに努めてきました。その姿勢は、戦争、震災、パンデミックなど、この間の様々な外部環境の変化のなかでも一貫していたと思います。

SDGs や TCFD 提言に則したシナリオ分析など、国際的なフレームワークを活用しながら日本企業の強みを訴求してきた、これまでの成果を踏まえ、会員企業の皆様とともに、持続可能な社会の実現に向けて引き続き努力してまいりたいと思います。

竹ヶ原啓介氏のプロフィールとご挨拶：[トップメッセージ | サステナビリティ日本フォーラム](#)

後藤敏彦氏のご功績とこれまでの歩み：[これまでの歩み | サステナビリティ日本フォーラム](#)

＜本リリースについてのお問合せや取材のご依頼はこちら＞

特定非営利活動法人サステナビリティ日本フォーラム

〒108-0071 東京都港区白金台 3-19-6 白金台ビル 5 階

代表電話：070-5598-0295

[Mail:info@sustainability-fj.org](mailto:info@sustainability-fj.org)

阪野・櫻田